令和5年度 第5回菊川市介護保険事業計画等推進委員会 第2回菊川市地域密着型サービス運営委員会 第2回菊川市地域包括支援センター運営協議会 会議録

開催日時:令和6年1月30日(火)13:15~14:30

菊川市役所東館 301 会議室

出席者:委員15名

1. 開会

皆さんこんにちは。長寿介護課長の落合でございます。よろしくお願い致します。本日は、委員の皆様方におかれましては、お忙しい中ご出席いただきまして、どうもありがとうございます。定刻になりましたので、只今から会議を始めさせていただきます。(互礼)

会議に先立ちまして、出席者のご報告をさせていただきます。菊川市健康づくり推進委員会代表の池田委員におかれましては、ご欠席の連絡をいただいております。また、小笠医師会代表の宮城委員におかれましては、Zoom にてご出席とご連絡をいただいており、後ほどご出席いただけると思います。委員 16 名のうち 14 名のご出席をいただいており、委員の過半数の出席となっておりますので、菊川市介護保険事業計画等推進委員会要綱第 6 条第 2 項の規定により、本会議が成立することをご報告させていただきます。なお、本日の会議時間ですけれども、1 時間程度を予定しておりますので、議事の進行等、ご協力をよろしくお願い致します。

それでは、ただ今から、令和5年度 第5回菊川市介護保険事業計画等推進委員会、第2回菊川市地域密着型サービス運営委員会、第2回菊川市地域包括支援センター運営協議会を開会致します。初めに、事務局を代表して、原田副市長よりご挨拶申し上げます。

2. あいさつ

副 市 長: 改めましてこんにちは。副市長の原田でございます。本日は、委員の皆さんにおかれましては、お忙しいところご出席いただきまして誠にありがとうございます。また、日ごろから介護保険事業、高齢者保健福祉事業の推進にあたりまして、ご理解とご協力を賜り、重ねて御礼申し上げます。本日は、今年度5回目、予定では最後の会ということで、これまで委員の皆様に説明を申し上げてきました高齢者保健福祉計画と介護保険事業計画について、最後の確認をいただければと考えております。昨年の暮れに報酬の改定、所得段階の多段階化、標準乗率の改定など、国から様々なものが示されておりまして、現在、市としましても、介護保険料等への影響を精査しておりまして、来年度の保険料改定に向けて、準備を進めているところでございます。国の方針などを踏まえまして、これまで皆様にいただきましたご意見等を参考に策定してまいりました事業、計画の最終的な案について、本日この会議においてご審議をいただきまして、その後市長への答申、保険料改定に関する条例改正の手続きを進めてまいりたいと考えております。ご審議いただくにあたりまして、ぜひご忌憚のないご意見をいただきまして、2つの計画に

ついて確認をしていただければと思いますので、本日はどうぞよろしくお願い致します。

3. 委員長あいさつ

委 員 長:あらためまして皆様こんにちは。本委員会の委員長を務めます菊川市社会福祉協議会会長 の大橋でございます。よろしくお願いいたします。本日はご多忙の中、令和5年度の5回 目の委員会にご出席いただきまして、誠にありがとうございます。さて、本年度の推進委 員会も、最終の5回目となりました。これまで、委員の皆様から様々なご意見をいただき ながら策定を進めてまいりました、令和6年度からの新しい計画をまとめる段階となりま した。本日は、第10次高齢者保健福祉計画・第9期介護保険事業計画案の最終版と、市長 への答申案について、皆様方にご確認をいただき、ご承認をいただくという内容になって おります。先日の静岡新聞で、介護職員確保に向けた報酬改定を行うという記事がありま した。他の職種よりも賃金が低く、人手不足が深刻化しており、高齢者数がピークとなる 2040 年には、医療と介護分野で働く人は、約 100 万人足りなくなるということでした。報 酬改定により、事業所の経営安定化につながる一方で、我々65歳以上の住民が支払う介護 保険料や、介護保険を利用する利用者負担が増えるということになるようですが、致し方 ない部分もあるのかなと考えたところでございます。事業計画にも人材育成が盛り込まれ ており、答申案にも記載されておりますので、しっかりとやっていってもらえればと思っ ております。また、本日は地域密着型サービスの利用状況、地域包括支援センターの運営 について、報告を受ける予定でございますので、ご参加いただきました皆様の活発な意見 交換をお願いし、簡単ですがあいさつとさせていただきます。本日はよろしくお願い致し ます。

4. 議事

(1) 第 10 次高齢者保健福祉計画・第 9 期介護保険事業計画(案)について 事務局より説明。

<質疑応答>

委 員:介護保険料について。デイサービスやショートステイは、在宅・施設のどちらに入る のか。施設入所に関するお金はどこか。

事務局:在宅に入る。

委 員:施設は完全に入所しているものと捉えてよいか。

事務局:その通り。

委 員:ショートステイも在宅か。

事 務 局:基本的に在宅で住んでいて、少しの間だけショートステイということになるので在宅 になる。

委 員:在宅で頑張る人が減って、施設に入る人が増えていると考えてよいか。

事務局:その傾向にあると考えている。

委 員:施設は何と何と何か、説明しないとわからないのではないか。

事 務 局:法律上、介護老人福祉施設と呼ばれる「特別養護老人ホーム」であったり、「介護医療

院」という区分の「掛川東病院」や、「掛川北病院」などであったり、介護老人保健施設、いわゆる老健と呼ばれる「さわだの庄」などが施設に分類される。

委 員:その3つだけ。ケアハウスなど他は全部在宅になる。そこはほとんどの人がわかって いない。

委員: p 5 に計画の推進体制があり、p 42、43 に事業の体系があるが、この事業はどんな組織がやるのかわからない。p 70 の図に自治会があるが、文章にはあまり出てこない。田舎ほどここに書かれている組織はない。老人クラブもこども会もなくなっている。次回は、自治会の中に高齢者見守り委員などを作っていくように考えてほしい。ゴミ出しはそれでうまくいっている。お金もかからずにやれる。菊川らしさにつながると思うので、次回はぜひ検討を。

事 務 局:組織はわかるほうがいいので、次回以降考える。ワーキンググループでも地域の力を 利用できればという意見があった。自治会は年ごとに人が変わり、やることも多いの で、連合自治会と相談しながら検討する。

委 員 長:この案をもって最終案として承認いただけるか挙手をお願いしたい。

(全員挙手)

委 員 長:本計画案を最終案とする。

(2) 地域密着型サービスについて 事務局より説明。

<質疑応答>

意見なし

(3) 地域包括支援センターの運営及び令和6年度運営方針について 事務局より説明。

<質疑応答>

委 員:「社会福祉法人と連携し」と度々出てくるが、どこと連携するのか。

事務局:和松会になる。

委 員:介護保険事業で大事なことは、システムを知っていることと現場を知っていることの 二つ。広い視野でアドバイスを行い、総合的に進めるのが理想だが、今のところそう いう人はいない。地域包括支援センターをもっと充実して核となる人を置けると良い。 そういうイメージを作っていかないと、一人ひとりはちゃんとやっているが、足並み をそろえて進むのが難しいと思う。あかっちあたりにそういう人がいると色々なこと が進む気がする。

事務局:地域の中心となる拠点が必要というのは良くわかる。地域包括支援センターとしては、 法令に示されている業務があって相談対応などを行っている。ご指摘のようなところ まで進んでいないのが現状である。

(4) その他

事務局より今後のスケジュールを説明

令和6年2月7日(水)に、委員長、副委員長より、市長へ答申予定

令和6年度推進委員会開催予定

【第1回】令和6年6月11日(火)午後1時15分から(プラザけやき201会議室)

【第2回】令和7年2月6日(木)午後1時15分から(プラザけやき201会議室)

5. 閉会

皆様ありがとうございました。議事の進行につきまして、委員の皆様のご協力により、無事終わることができました。どうもありがとうございました。ここで原田副市長よりお礼を申し上げさせていただきます。

副 市 長:本日のご審議、どうもありがとうございました。計画策定にあたりまして、委員の皆様に1年間、5回にわたりまして熱心にご審議いただいた結果が、今日まとまったと思っております。計画書の1ページに、計画策定の趣旨という形で、この計画の重要性、計画ができた経緯、高齢者福祉政策の推移等が書かれています。個人的な感想になりますけれども、10次の計画につきましては、今やれることは精一杯書き込んだと考えております。この計画を我々一生懸命進めてまいりたいと考えておりますし、また皆様のお力添えをいただければ、さらにありがたいなと思っております。また、先ほど事務局からその他のところで申し上げさせていただきましたけれども、来年度以降につきましても、今回策定した計画の実施状況をご確認いただきながら、また意見をいただきながら進めてまいりたいと思いますので、本年度以降も相変わらぬご指導、ご鞭撻をいただければありがたく思います。本当に1年間、ありがとうございました。

以上をもちまして、令和5年度第5回菊川市介護保険事業計画等推進委員会、第2回菊川市地域 密着型サービス運営委員会、第2回菊川市地域包括支援センター運営協議会を閉会いたします。

(互礼)